

CORPORATE DATA

会 社 概 要 (2015年3月31日現在)

会社概要

社名日本サード・パーティ株式会社[Japan Third Party Co., Ltd. (J.T.P.)]
主な事業所本社 〒140-0001 東京都品川区北品川4-7-35 御殿山トラストタワー14階
TEL. 03-6408-2488(代表) FAX. 03-6859-4797
東京テクニカルラボセンタ／関西事業所／小山サービスセンタ／
東海サービスセンタ／九州サービスセンタ
設立1987年(昭和62年)10月31日
資本金795,475,000円
従業員数359名

子会社

匯信通信息产业有限公司(中国天津市)
上海薩德帕迪信息技術有限公司(中国上海市)
韓国サード・パーティ株式会社(韓国ソウル市)
Japan Third Party of Americas, Inc.(米国カリフォルニア州サンノゼ市)

役員

最高経営顧問Scott G. McNealy
代表取締役社長森 豊
取締役会長長谷川 将
取締役為田 光昭
取締役伊達 仁
取締役佐伯 康雄
取締役佐藤 裕寿
社外取締役吉田 雅彦
常勤監査役高島 隆明
社外監査役竹内 定夫
社外監査役井出 隆

(2015年6月12日現在)

STOCK INFORMATION

株 式 の 状 況 (2015年3月31日現在)

株式の概要

発行可能株式総数 20,700,000株

発行済株式の総数 6,015,600株

株主数 2,710名

株式分布状況

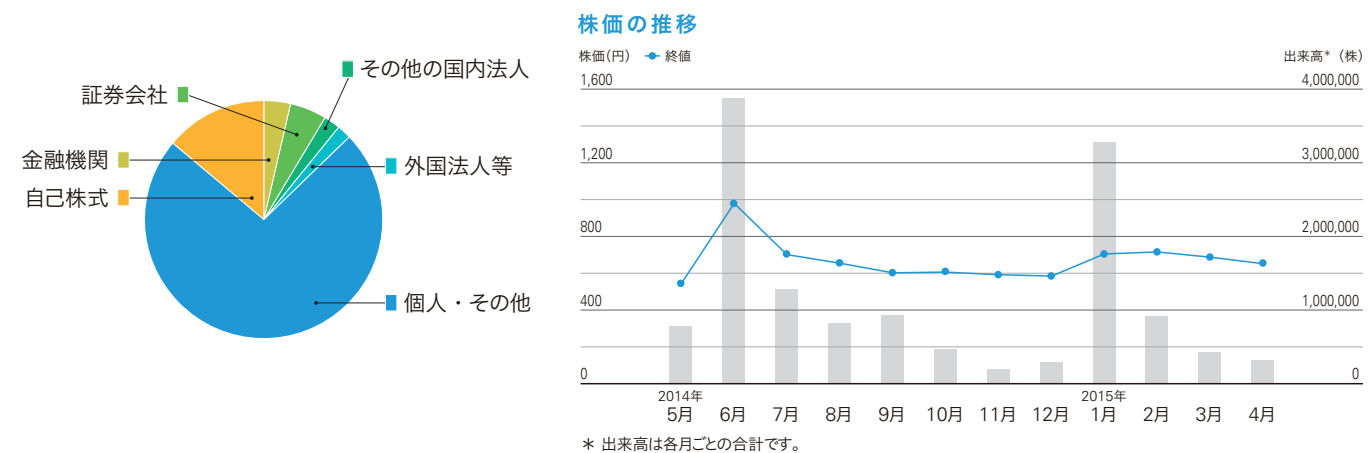
	株式数(株)	株式数比率(%)
金融機関	229,400	3.81
証券会社	297,961	4.95
その他の国内法人	132,700	2.21
外国法人等	104,700	1.74
個人・その他	4,420,698	73.49
自己株式	830,141	13.80
合計	6,015,600	100.00

大株主 (上位10位)

	持株数(株)	持株比率(%)
森 洋子	655,941	12.65
森 豊	453,553	8.74
森 亮	449,653	8.67
寺山 薫	447,553	8.63
(株)三菱東京UFJ銀行	144,000	2.77
JTP従業員持株会	135,600	2.61
(株)SBI証券	91,200	1.75
日本証券金融(株)	85,400	1.64
佐伯 康雄	79,500	1.53
日本ヒューレット・パッカード(株)	60,000	1.15

(注) 1. 当社は、自己株式を830,141株保有しておりますが、上表からは除外しております。

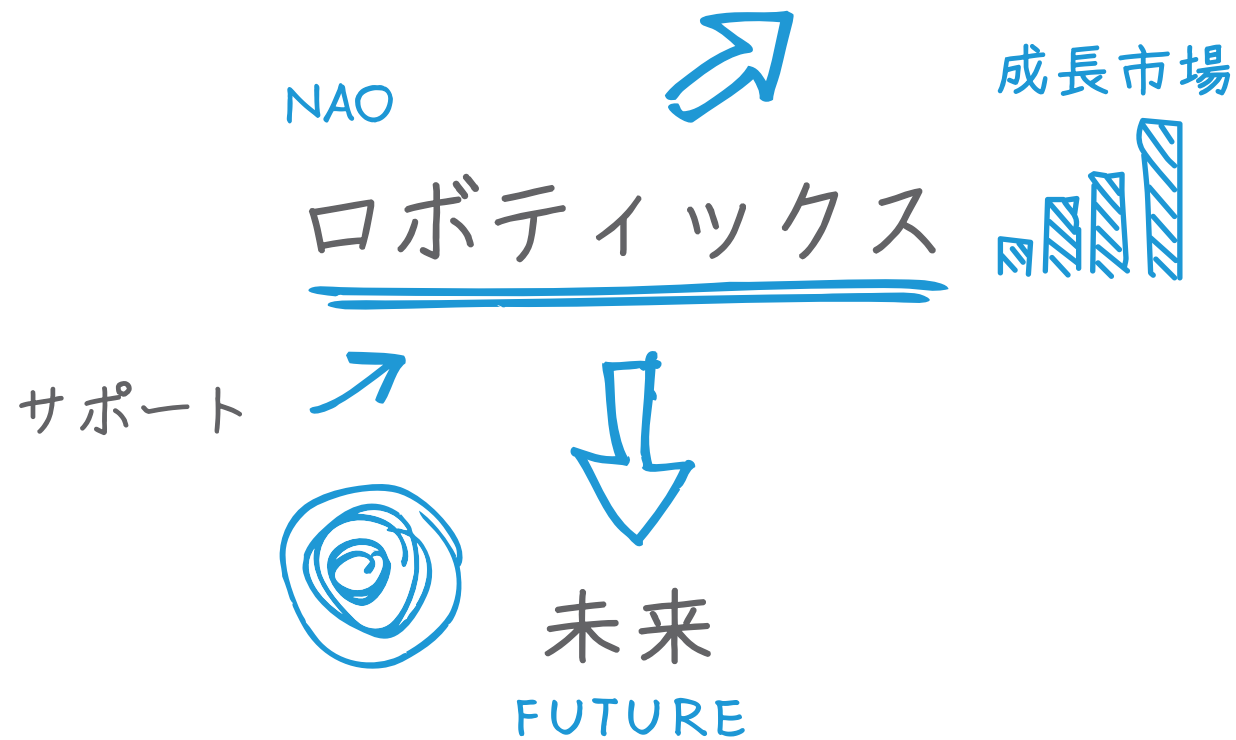
2. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。



クラウド・ビッグデータの時代が到来



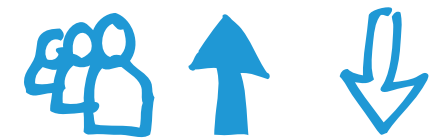
= ITエンジニア育成の トップ企業



- ☑ ビッグデータ
- ☑ クラウド



セキュリティ



データサイエンティスト

バイリンガル GAIT Wayin

人材育成・技術提供のスペシャリストとして 日本のIT業界の発展に貢献

ソフトウェア・ソリューション事業への 主力事業の展開が徐々に進み大幅な増益を達成

昨今のIT業界における技術革新、変化のスピードは、きわめて著しいものがあります。こうした市場ニーズの変化に対応するため、中期経営計画を見直し、2014年6月に新たに2017年3月期に向けた3カ年計画を策定しました。この1年間、計画に沿って従来のハードウェアからソフトウェアへと主力事業の転換を進めてきましたが、着実に成果は表れています。

この結果、当期の業績は、売上高は前期比1.0%減の4,661百万円、営業利益は前期比118.0%増の177百万円、当期純利益は前期比507.8%増の90百万円と減収増益となりました。

既存事業で得た利益を新規事業へ投資

新たな中期経営計画においても、既存事業で得た利益を新規事業への投資に充てる基本方針に変更はありません。IT業界では、毎年15%程度の新しい技術が生まれており、エンジニアがスキルアップ

を怠ると5年後、10年後には淘汰されてしまいます。加えて、今、IT業界はまさに「激変」と言っても過言ではない状況で、新しい技術に対応できるエンジニアが世界的に不足しています。こうした社会的な課題に対し、当社は、エンジニアの育成と技術提供で業界を支えていきたいと考えています。そして国内ITサービス市場におけるポジションを確保しつつ、2017年3月期までに「売上高60億円」の基盤づくりを行っていきます。

クラウド、ビッグデータ、ロボティックス分野に注力し、 新たな成長を目指す

今後、当社が注力するのは「クラウド」「ビッグデータ」「ロボティックス」の3分野です。

クラウド時代においては、1人のエンジニアがネットワーク、サーバ、データベースなど、複数の技術をサポートすることが求められます。そのスキルを持ったエンジニアが圧倒的に不足しています。当社開発のITスキルを“数値化”して評価する世界標準のアセスメントテストGAITのさらなる認知度向上と受験者数の拡大を図り、クラウド

時代に必要とされるエンジニアの育成を支援していきます。

もう1つのキーワードは「ビッグデータ」です。クラウド時代の到来に伴ってデータ量が圧倒的に増加し、7年前の5倍に達しています。この膨大なデータを活用して新たなビジネスにつなげるためには、効率良く管理する「ビッグデータマネジメント」、効率良く分析する「分析技術」、ビジネスの結果に活かす「ビジネスセンス」という3つのスキルに優れたエンジニアが必須です。

最後のキーワードは「ロボティックス」です。ロボット市場の拡大を見込み、2015年1月にフランスのAldebaran Robotics(アルデバランロボティクス)社とヒューマノイドロボット「NAO」の販売代理店契約を締結しました。なぜロボットか?と思われる方も多いかもしれませんが、私は「ロボットはITそのものである」と考えています。なぜなら、ロボットを動かすため、IT業界で汎用的に使われるプログラム言語がふんだんに使われていますし、メンテナンスも必要です。ロボットを動かすプログラムを当社が作ったり、または、プログラムを作るエンジニアを育成することで、ロボット市場の拡大に貢献していきたいと考えています。

30年近くにわたって、優れた技術・サービスを持った海外IT企業

の日本進出をサポートしてきた実績とノウハウをもとに、人材育成・技術提供のスペシャリストとして日本のIT業界の発展に貢献していきます。

今後も株主の皆様からの変わらぬご理解、ご支援をお願い申し上げます。

2015年6月
代表取締役社長 森 豊



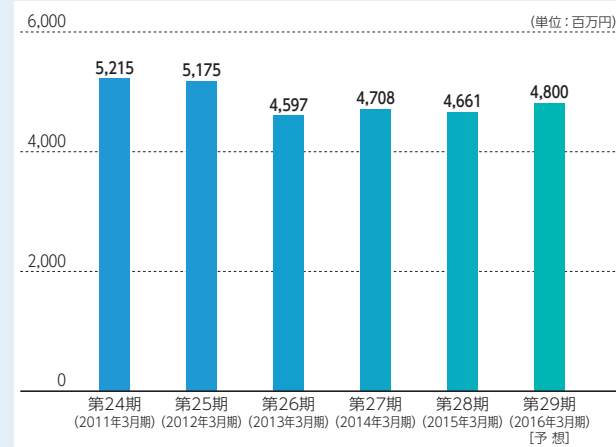
森 豊 Yutaka Mori

1973年12月生まれ
2002年6月 米国マサチューセッツ大学卒業
(専攻: ビジネスマネジメント)
米国で流行し始めたインターネット通販などに刺激を受けたことがきっかけで専攻を選択。あまり日本人のいない学部で様々なケーススタディを通じて実践的に学んだ。
2002年6月 当社入社
2014年4月 社長執行役員就任
2014年6月 代表取締役社長就任

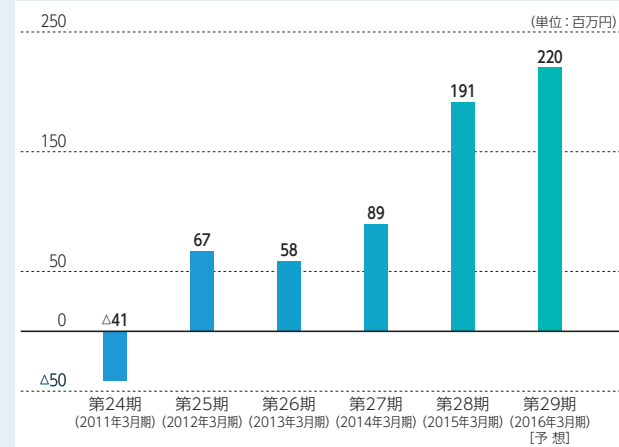
FINANCIAL HIGHLIGHTS

連結財務ハイライト

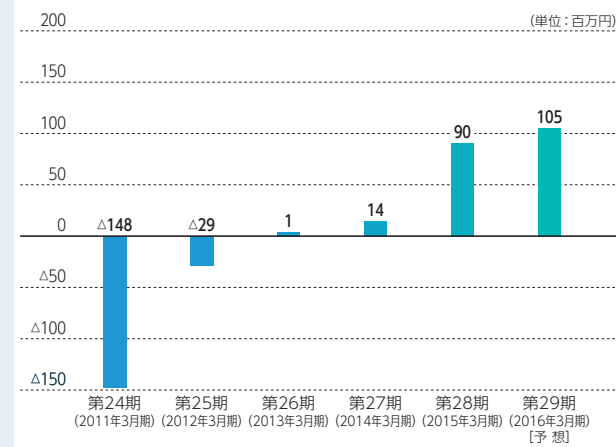
売上高



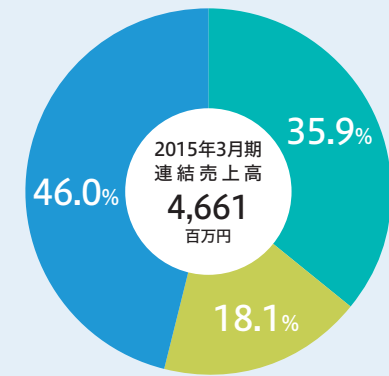
経常損益



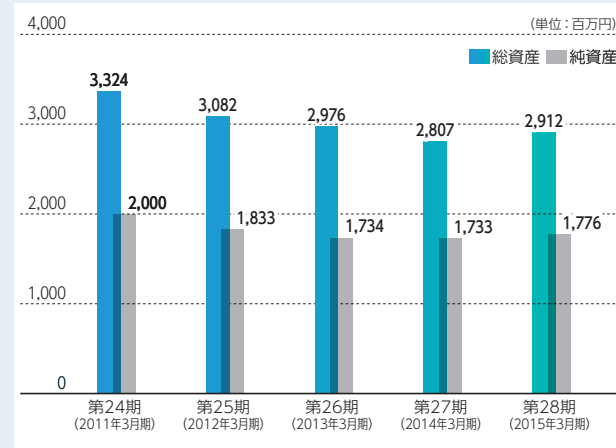
当期純損益



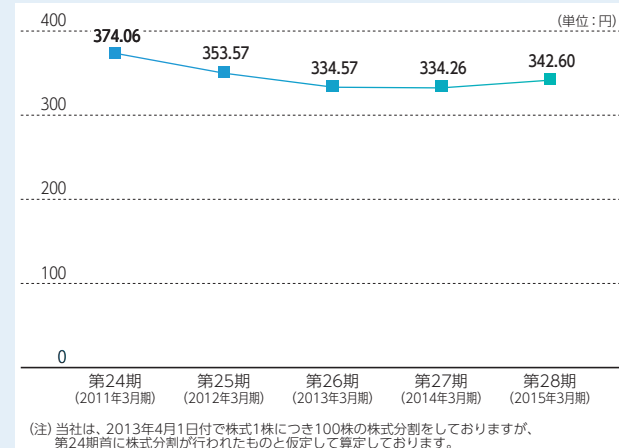
事業セグメント



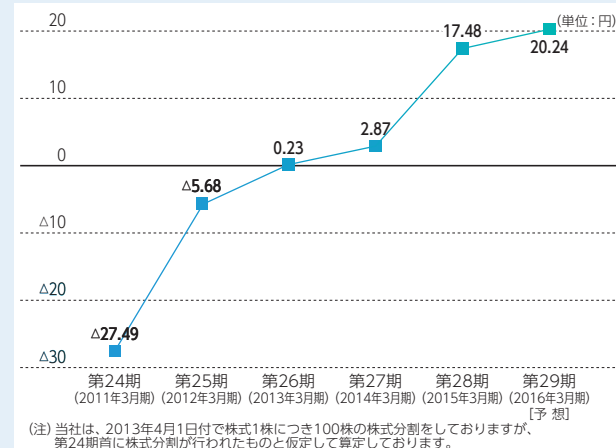
総資産／純資産



1株当たり純資産



1株当たり当期純損益



ソフトウェア・ソリューション事業

2015年3月期の売上高
2,145百万円(前期比0.9%減)

主な事業内容

- 教育事業**
「クラウドコンピューティング」「ビッグデータ」等の技術をITエンジニアに対して教育を行うほか、世界標準のITスキルテスト「GAIT」を推進する。
- ヘルプデスク・コールセンタ事業**
ITエンジニアに電話・メール等で技術支援を行う。
- データマネジメント・ソリューション事業**
国内ITユーザ企業にビッグデータ等を活用したシステムの開発・運用支援を行う。
- デジタル・ソリューション事業**
ソーシャルメディアを通じての企業と消費者のエンゲージメントを活性化する「Wayin」を提供する。加えて、ヒューマノイドロボットの販売・レンタル・アプリ開発を行う。

フィールド・ソリューション事業

2015年3月期の売上高
1,671百万円(前期比9.1%減)

主な事業内容

- コンピュータ・システムサポート事業**
クラウドコンピューティングをはじめとしたシステムの設計・構築・運用・保守を中心に行う。
- IT応用システム・サポート事業**
ITが応用的に使われている医療機器、化学分析装置、放射能検査機器などの保守を行う。

ハードウェア・ソリューション事業

2015年3月期の売上高
845百万円(前期比20.1%増)

主な事業内容

- インテグレーション・サポート事業**
コンピュータシステムの製造支援を行う。
- リペアセンタ事業**
コンピュータシステムおよびIT応用機器の修理等を行う。

OUR ACTIVITIES

